

平成 25 年（2013 年）12 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（2 日目）

平成 25 年 12 月 9 日（月）

割当時間(答弁を除く)

自由民主党	20 分
自民・無所属	15 分
・改革の会	
社民党	15 分
無所属の会	10 分
なほ民主	10 分
社大党	10 分

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	屋良栄作 (自由民主党)	<p>1 伝統文化産業支援について</p> <p>2 県民広場前の観光バス駐車問題について</p>	<p>(1) 以前より琉球びんがた事業協同組合から要望のある「びんがた会館設置」について、進捗状況を伺う</p> <p>(2) 沖縄県が工芸産業振興基盤施設の整備を計画しているが、それについてどのように考えているのか伺う</p> <p>(3) その計画との連携について、今後の方向性を伺う</p> <p>9 月定例会の一般質問で取り上げたが、進捗状況はどうなっているか</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成25年12月9日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	仲松寛 (自由民主党)	教育行政について	<p>学力向上対策について 文部科学省が小学6年生と中学3年生を対象として実施した「2013年度全国学力・学習状況調査」(全国学力テスト)の結果、本県は総合で6年連続で全国最下位となった については、次の事項について伺う</p> <p>(1) 「全国学力テスト」における那覇市の結果はどのようなになっているか伺う</p> <p>(2) 学力先進地域視察研修の趣旨及び概要について伺う</p> <p>(3) 「県学力向上 Web システム」が2014年度から県内の全市町村立小中学校で導入されるが、その概要について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成25年12月9日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	久高友弘 (自民・無所属・改革の会)	都市計画事業 (真嘉比、古島土地区画整理地区) について	<p>(1) 土地区画整理事業が都市計画決定されてから完成するまでの事業工程を伺う</p> <p>(2) 清算金の支払い期限は何年か。また、換地処分を糾す会の各自の清算金を伺う</p> <p>(3) 区画整理地区内で個人及び会社が住宅建築をする時の条件を伺う</p> <p>(4) 清算金の徴収を求めている換地処分を糾す会のメンバーの反応を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成 25 年 12 月 9 日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	下地 敏男 (社民党)	<p>1 平和行政について</p> <p>2 お客様センター業務委託について</p>	<p>沖縄から問う「平和、人権、いのち」核も基地も戦争もない世界を！憲法理念の実現をめざす第 50 回護憲大会が 11 月 3、4、5 日にかけて開催され全国各地から延べ 3000 名が参加し昨今の社会情勢を見据え平和運動を前進させる意義のある大会であった</p> <p>安倍政権が強行する軍事力強化政策に徹底的に抗議し反対運動を強化していく。平和憲法を守り、国民の「知る権利」を侵害する特定秘密保護法案の廃案に向けた行動等市民県民一丸となって平和運動を展開しなくてはならない</p> <p>以下市長の見解を伺う</p> <p>(1) 政府が強要する米軍普天間飛行場辺野古移設について</p> <p>(2) 国会議員 5 氏が公約を撤回し辺野古移設を容認したことについて</p> <p>(3) 稲嶺名護市長が辺野古移設反対を掲げ来年 1 月に予定される市長選へ出馬表明をしたことについて</p> <p>(4) 特定秘密保護法案について</p> <p>本市の水道事業は公共サービス向上に向け職員のたゆまぬ努力と市民の協力によって 24 年度単年度は 4 億 6,400 百万円余の黒字決算になっている。極めて優良公営企業である。水道供給施設は市民の生活や経済の基盤になるものである。今回の業務委託は本市の重要課題である</p> <p>以下質問する</p> <p>(1) 業務委託実施が 1 年先送りになった理由は何か</p> <p>(2) 本市内業者が選定されるか</p> <p>(3) 委託契約は請負になっているが偽装請負対策はあるか</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 市民ウォーキング大会について</p>	<p>(4) 情報セキュリティ対策はどのようになっているか</p> <p>本市の重要な施策に、市民自ら健康の保持と増進を図られるよう支援する。どこでも誰でも生涯スポーツができるまちをつくる。とあり市民の健康と身近にできるスポーツへの気運は一層高まっている。去る9月議会において、健康部長はファミリー健康市民ウォーキング大会の開催を検討したいと答弁している。また、翁長市長もNAHAマラソンに負けないような那覇ウォーキング大会などいい形で市民が健康を楽しみながらやっていけるいろんな運動を展開していきたいと思いを述べている</p> <p>以下質問する</p> <p>(1) 市民ウォーキング大会は検討しているのか</p> <p>(2) 浦添市の「てだこウォーク」のように一括交付金を検討したらどうか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成25年12月9日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	中村圭介 (無所属の会)	協働のまちづくりについて	<p>第4次総合計画、都市計画マスタープラン、「市民と行政との協働の考え方」などから読み解く那覇市の「協働のまちづくり」が漠然としており、境界があいまいなので確認する</p> <p>(1) 行政が主導して実施する事業と市民と協働で進めていく事業の境界を明文化したものはあるのか伺う</p> <p>(2) パブリックコメントを募集すべき事業の選択は、誰が監督しているのか伺う</p> <p>(3) 「協働のまちづくり」には、公共施設の建設、建て替え、移設の際、市民参画の機会をつくる必要があると考える。できるところから進めてきた現在の「協働のまちづくり」から一歩踏み込んで、地域に何が必要か、誰と共にその施設を育てていくのかということを考え、実行していくために、公共施設の配置計画の段階から市民意見を取り入れる考えはあるか伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成25年12月9日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	花城正樹 (なは民主)	<p>1 学力向上の取り組みについて</p> <p>2 平和行政（来年の選挙）について</p> <p>3 市内の樹木について</p>	<p>本市は学力向上の取り組みとして、小中一貫教育、電子黒板の活用、学習支援員の配置、学力先進地域視察事業を挙げている 以下、城間教育長の見解を伺う</p> <p>(1) 秋田県（学力先進地）での視察事業の成果と今後の取り組みについて</p> <p>(2) プロジェクトチームについて、どう展開していくか</p> <p>(3) 小中一貫教育の導入スケジュールについて</p> <p>(4) 学校別の成績公表について</p> <p>来年は、普天間基地移設問題が争点の1つになる名護市長選挙や沖縄県知事選挙が予定されている これまで各種選挙に積極的にかかわってきた翁長市長のスタンスについて伺う</p> <p>10月16日、有毒の実をつける「ミフクラギ」があると市民から連絡を受けて現場に足を運んだ。一歳児が口にして緊急搬送される事故が起きたばかりであった 市内のミフクラギの植樹数と今後の取り組みについて伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成25年12月9日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	清水 磨男 (なは民主)	<p>1 海外とのつながりについて</p> <p>2 米軍基地の労働者について</p> <p>3 サッカー場建設について</p>	<p>(1) ハラルなどが頻繁にメディアでも取り上げられるようになったが、那覇市へ訪れた方々に対する多文化への対応や、那覇市から海外に向けて市場を拡大していくなどの際の支援について現状を伺う</p> <p>(2) 水産業にて、外国人研修生受入事業補助金を那覇市は継続して実施しているが、その状況及び研修の成果について伺う</p> <p>駐留軍関係離職者等対策事業の概要について伺う</p> <p>進捗状況について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（2日目） 平成 25 年 12 月 9 日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	上原 快佐 (社大党)	<p>1 普天間基地移設問題について</p> <p>2 那覇空港滑走路増設について</p> <p>3 保育所の面積基準について</p>	<p>辺野古移設を強引に進めようとしている政府に対する市長の見解を伺う</p> <p>(1) 増設後の周辺地域への影響について市長の見解を伺う</p> <p>(2) 秘密保護法案可決後の軍民共用空港への影響について市長の見解を伺う</p> <p>(1) 保育所の面積基準誤適用による子どもたちへの影響について伺う</p> <p>(2) 面積基準適用化に対して那覇市としての今後の対応について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>